

労務難になる前の『備え』に

北國新聞金沢東サービスセンター(金沢市)宮川大代表

プレッショのインサーター機「NR-X」

丁合機能搭載

北國新聞金沢東サービスセンター(金沢市)は、売店の負担軽減、労働環境の改善を目指す。約1.5畳のスペースがあるプレッショのインサーター機「NR-X」(丁合機能搭載)を導入した。NR-Xは、使いやすい。宮川大代表は「3人での店舗を抱える問題の一つ。ベテラン従業員の体調不良や従業員が急きよ休まなくてはならなくなった時など、予期せぬ事態にも対応して、読者に新聞を毎日届けなければならぬ。同店も例外ではなく、安定した業務にNR-Xは欠かせない」と宮川代表。

従業員に長く働いてもらう環境を整えることも重要な項目。宮川代表は「NR-Xによって業務の負担が減っても給料は変わらない。従業員に知や仕がりの美しさ、

給紙の安定性といった製品そのものの機能性の高さを、今は助けられている」と話す。作業中にエラーが出た際にも、正確に通知されるため対処しやすくなり、バリが簡単にという。作業効率にある程度のスピード感が必要になるが、宮川代表は「人が対応しやすいスピードでよい」という。使う人のことを考えた設計で、価格未だに作業が建ち込みたりと力を込めた。



プレッショのインサーター機「NR-X」(丁合機能搭載)



北國新聞金沢東サービスセンター 宮川大代表



北國新聞金沢東サービスセンター店舗